

Network Storage System

LSV-JB/1C シリーズ●

ネットワーク・ストレージシステム

ハードウェアマニュアル

Logitec

目次

第1章 製品のご紹介.....	1
1.1 製品の概要.....	1
1.2 各部の名称と機能.....	2
1.3 液晶パネルの表示内容.....	4
第2章 装置の設置と使い方.....	5
2.1 設置上の注意.....	5
2.2 接続について.....	6
2.3 電源の投入と切断.....	8
2.4 管理画面へのアクセス.....	9
2.5 動作確認済み UPS.....	10
修理依頼書.....	11

第 1 章

製品のご紹介

1.1 製品の概要

本製品は、既存のネットワークに簡単に接続できるネットワークストレージシステムです。インターネットブラウザにより簡単な設定を行うだけでネットワーク上でファイル共有ができます。

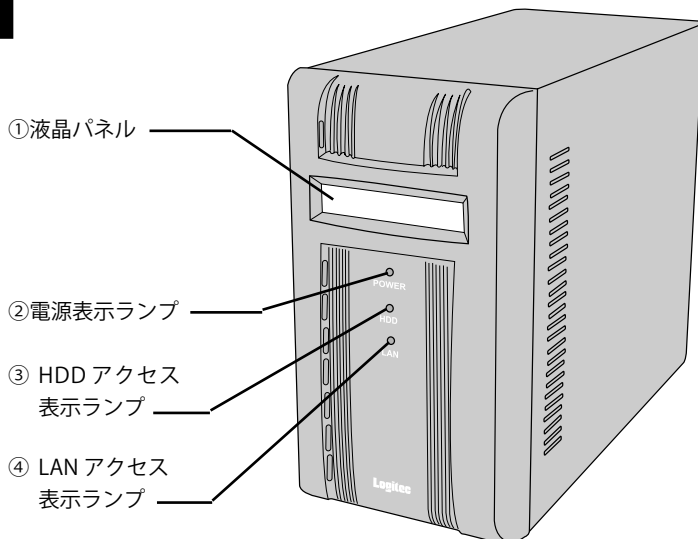
OSにはWindowsServer2003R2ベースのMicrosoft WindowsStorageServer2003R2を搭載していますので特にWindowsクライアントとの親和性を高いレベルで実現しています。

■本製品の特徴

- 高速CPU（1GHz）と大容量メモリ（1GB）の搭載により、高速データ転送を実現しています。
- ギガビットイーサネット（1000BASE-T）に対応したLANポートを搭載していますので、最大で1Gbps（理論値）の高速データ転送が可能です。
- 障害やイベントの発生を「E-mail」で通知する機能を搭載していますので、万一の障害発生時にも素早く対応ができます。
- 本体前面に、IPアドレス、サーバ名、日時、MACアドレスを表示する液晶パネルを搭載しています。複数台設置した場合でも、視覚的に識別ができるので管理が容易です。
- UPSを接続するためのシリアルポート/USBポートを搭載しています。本製品で対応するUPSを接続した場合、万一の停電時にNASのシャットダウン処理を自動的に行うことができます。
- 幅105mm×高さ185mm×奥行き240mmのコンパクトサイズですので、設置に場所をとりません。また、電源表示ランプには、発色が鮮やかで視認性が高い「ブルー発光LEDを採用」しています。
- 盗難防止キーの取付穴を装備していますので、盗難防止に役立ちます。取付穴は「ケンジントンセキュリティスロット」に準拠していますので、市販のケンジントンロック仕様の盗難防止キーを使用することができます。

1.2 各部の名称と機能

本製品前面



①液晶パネル

本製品の現在の状態を表示します。詳しくは「1.3 液晶パネルの表示内容」をご参照ください。

②電源表示ランプ (POWER：青色)

本製品の電源が ON になると点灯します。

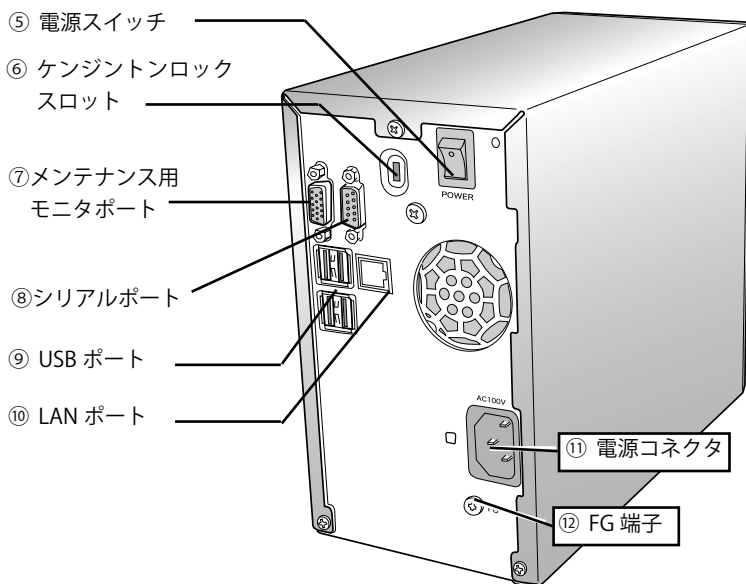
③ HDD アクセス表示ランプ (赤色)

ハードディスクに対してアクセスが行われると点灯します。

④ LAN アクセス表示ランプ (オレンジ色)

ネットワークにトラフィックがあると点滅します。

本製品背面



⑤電源スイッチ

本製品の電源を入れます。

⑥ケンジントンロックスロット

盗難防止のためにカギ付のワイヤを取付けることができます。

⑦メンテナンス用モニターポート

メンテナンス時にモニタを接続します。通常は使用しません。

⑧シリアルポート (D-Sub 9ピン)

本製品をUPS (無停電電源装置) に接続する場合、RS-232C ケーブルでこのポートとUPSを接続します。接続に使用するケーブルの種類などはUPSの取扱説明書をご参照ください。

⑨USBポート

本製品にUPS,HDを接続する際に使用します。

⑩LANコネクタ

付属のUTPケーブルで1000BASE-T/100BASE-TXのEthernetハブに接続します。

⑪電源コネクタ

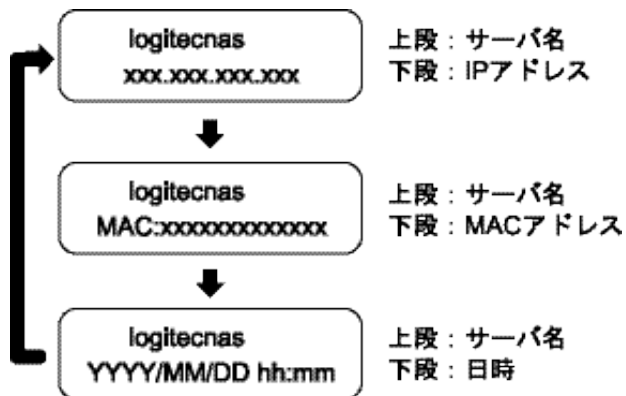
付属の電源コードを通じて、AC100Vのコンセントに接続します。

⑫FG端子

太くて短い導線を使用して設地面にアースを取ってください。

1.3 液晶パネルの表示内容

- 本製品起動の際の液晶パネルの表示内容は以下の通りです。
本製品が正常に起動すると、以下の表示を5秒ごとに切り替えて表示します。



第2章 装置の設置と使い方

2.1 設置上の注意

■設置場所

○本製品の設置条件は以下の通りです。

項目	動作時	非動作時
温度	+ 10℃ ~ + 35℃	- 10℃ ~ + 50℃
相対湿度	20% ~ 80%	20% ~ 80%
塵埃	一般事務室条件を許容	

※ただし結露なきこと

○次のような場所には設置しないでください。

- ・ 直射日光のあたる場所
- ・ 温湿度変化の激しい場所
- ・ 電氣的ノイズを発生する機器の近く（モーターの近くなど）
- ・ 強磁界を発生する機器の近く（ラジオなど）
- ・ ごみ、ほこりの多い場所
- ・ 振動の多い場所
- ・ 腐食性ガス（亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアなど）や塩分を多量に含む空気が発生する場所
- ・ 周囲が密閉された棚や箱の中などの、通気が妨げられる場所
- ・ 不安定な場所

■設置時の注意

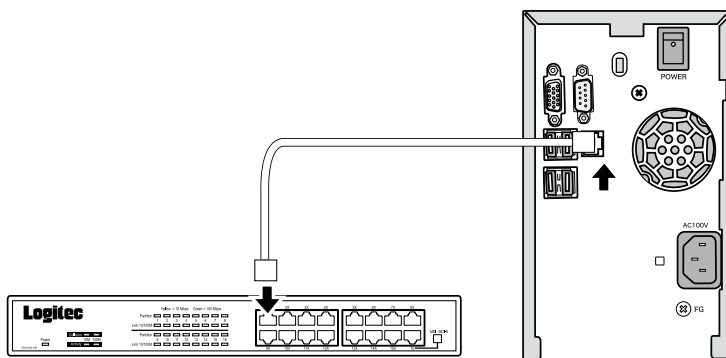
本製品は縦置きで使用することを前提に設計されています。横に倒して使用しないようご注意ください。

2.2 接続について

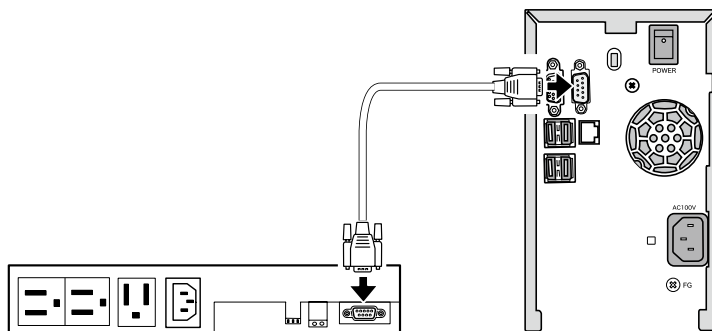
■接続図とチェックポイント

本製品の接続は以下の手順で行ってください。

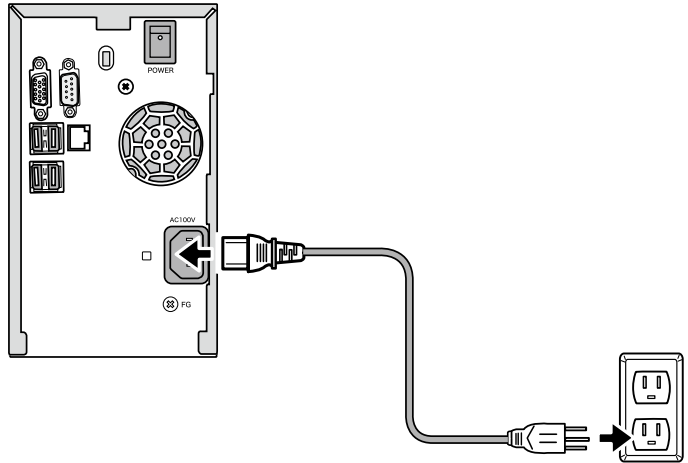
- ① UTP ケーブルを使用して、本製品背面の LAN ポートと Ethernet ハブを接続します。



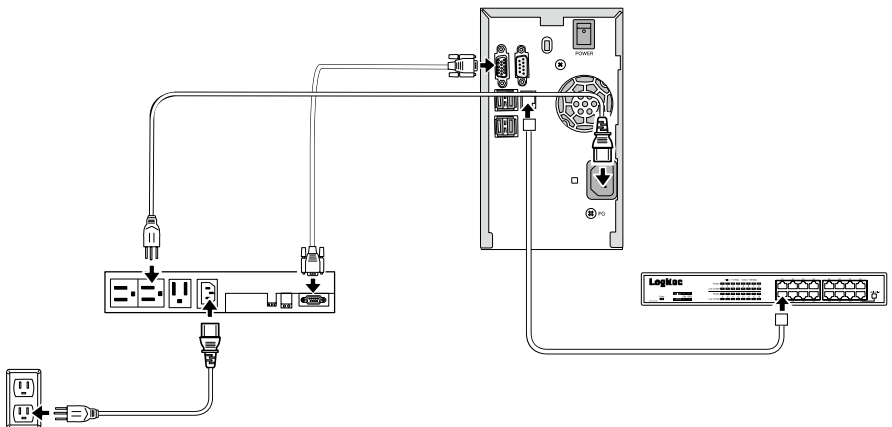
- ② UPS（無停電電源装置）を使用する場合は、USB ポートを利用するか、UPS メーカーから提供されている別売のケーブルで本製品のシリアルポートと UPS を接続します。UPS の設定方法については、UPS 付属のマニュアルをご参照ください。



- ③ 付属の電源コードを本製品背面の電源コネクタに接続します。電源コードは AC100V のアース付き 3 ピンタイプのコンセントに接続してください。
- ※ UPS を使用する場合は、UPS のコンセントに接続します。



以上で接続は終了です。
接続が完了したら前面の電源スイッチを ON にして本製品を使用することができるようになります。
全体の接続図は以下ようになります。
(UPS へ接続した場合の例)



■電源の切断

本製品の電源を OFF する場合は、管理画面から行ってください。管理画面からシャットダウンを行うと、約 2 分後に自動的に電源が切れます。管理画面の使い方は「ソフトウェアマニュアル (PDF)」をご参照ください。



ご注意

本製品の電源を切る場合には、必ず管理画面から行ってください。管理画面からシステムをシャットダウンせず、システムが稼動している状態で電源スイッチを OFF にするとシステムに障害が発生したり、内蔵のハードディスクドライブに異常が発生し、データが破損する可能性があります。



ポイント

停電などによる不意の電源切断に備えるため UPS (無停電電源ユニット) の使用をお勧めします。

2.4 管理画面へのアクセス

本製品の管理、設定はリモートデスクトップを利用して専用の管理画面から行います。初期設定のためにまずは管理画面へアクセスします。

■ LogitechHostExplorer の起動

クライアントパソコンに本製品に付属の「サポートディスク (CD-ROM)」を挿入します。しばらくするとランチャーが起動しますので、「LogitechHostExplorer」をインストール後、「スタート」－「(すべての) プログラム」－「ロジテック株式会社」－「Logitech Host Explorer」－「Logitech Host Explorer」と選択して起動してください。

アクセスソフトおよび管理画面の操作方法は CD-ROM に保存されている「ソフトウェアマニュアル (PDF)」をご参照ください。ソフトウェアマニュアルは付属の「サポートディスク (CD-ROM)」をセットして起動するセットアップランチャーより、ソフトウェアマニュアルのアイコンを選択して、「マニュアルの参照」ボタンをクリックして参照します。

2.5 動作確認済み UPS

弊社では、以下の UPS について動作確認を取っております。これらの UPS をお求めになる場合は直接販売店にお問い合わせください。

メーカー	製品名	製品型番
APC	Smart-UPS 500	SUA500JB
APC	Smart-UPS 750	SUA750JB
APC	Smart-UPS 1000	SUA1000JB
APC	Smart-UPS 1500	SUA1500JB

ご購入する UPS によっては Interface Kit 必要なものもあります。詳しくは、UPS 製造メーカーまたは、ご購入される販売店までお問い合わせください。



<http://www.logitech.co.jp/>